

2007年3月期決算説明会

成長計画2007 - 2008

2007年5月10日

日本ユニシス株式会社
代表取締役社長

梶井勝人

UNISYS

2006年度の取り組み

顧客が安心してまかせられる企業グループを
目指し、事業機会を徹底的に発掘

200703期



事業の本格拡大

事業機会の発掘

スリム化・効率化

2006年

6月USOLベトナムコーポレーション 設立
品質保証部 新設

7月米国サンノゼ事務所 開設

8月ケンブリッジ・テクノロジー・パートナーズ 子会社化

9月育児関連制度 改定

11月OSSビジネスセンター 設立



2007年

1月USOLホールディングス、地域開発会社設立発表

2月ユニアデックスとKDDI ICTサービス分野で提携



成長に向けた施策

- ... OSSビジネスへの本格参入(06/11)
- ... ユニアデックスとKDDIの提携(07/2)

働きやすい職場環境、人材の育成・確保

- ... 育児介護制度を大幅改革(06/9)
- ... USOLベトナム設立(06/6)

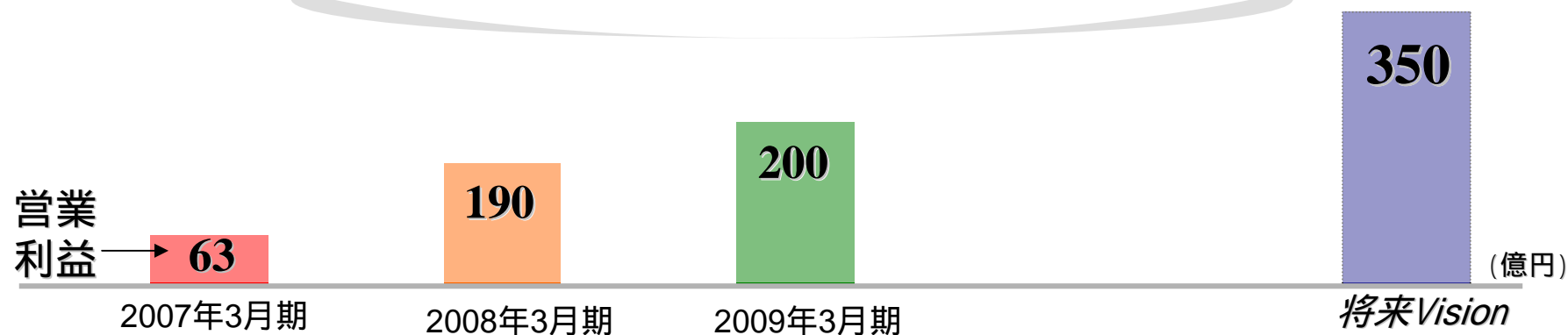
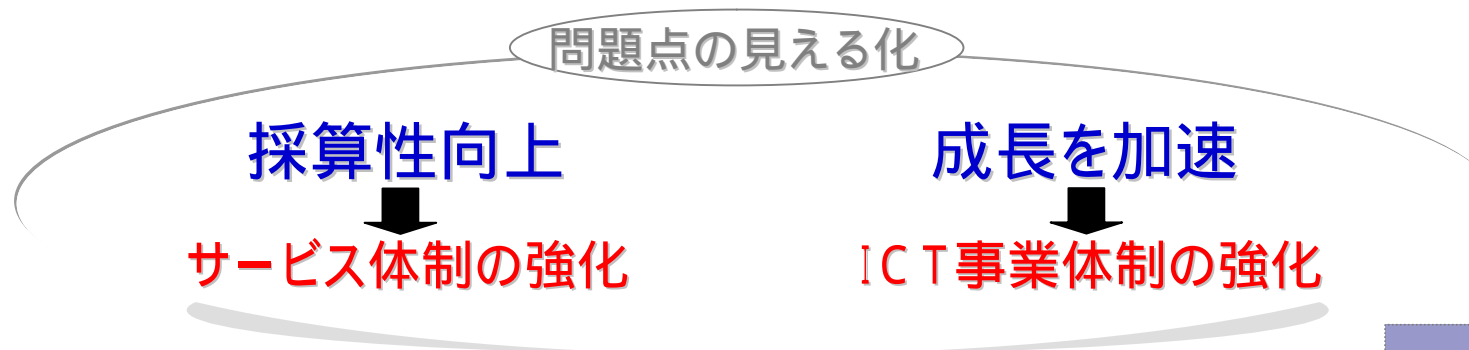
「成長計画」2007年度

成長計画を継続し、さらに
事業拡大に向け体制を強化

200803期



事業部収益責任の明確化：事業部（プロフィットセンター）へのコスト集約

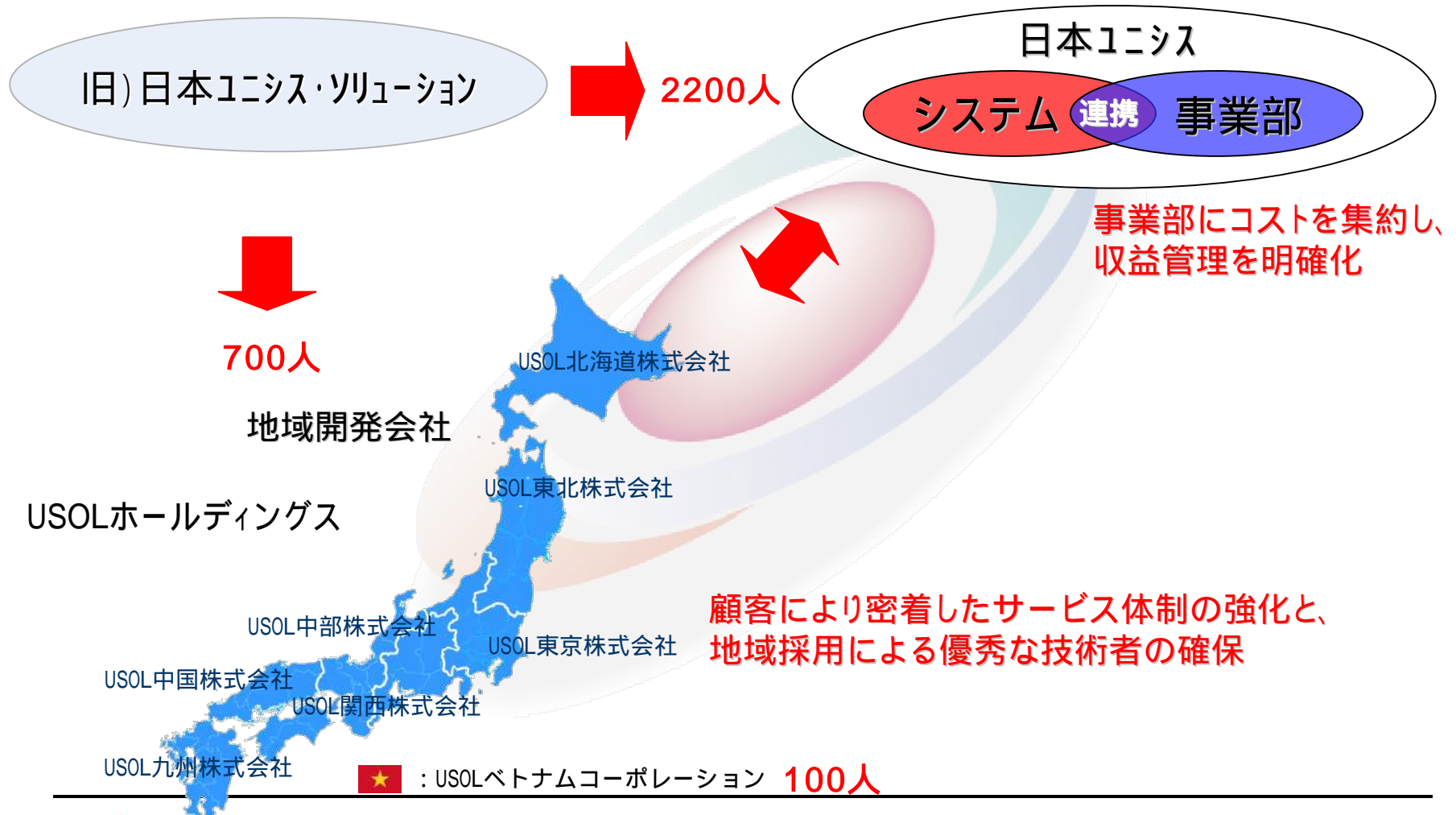


(*)現時点での見通しであり、(株)ネットマークストOB後の見通しは改めて発表の予定

サービス体制の強化

製販の一体化

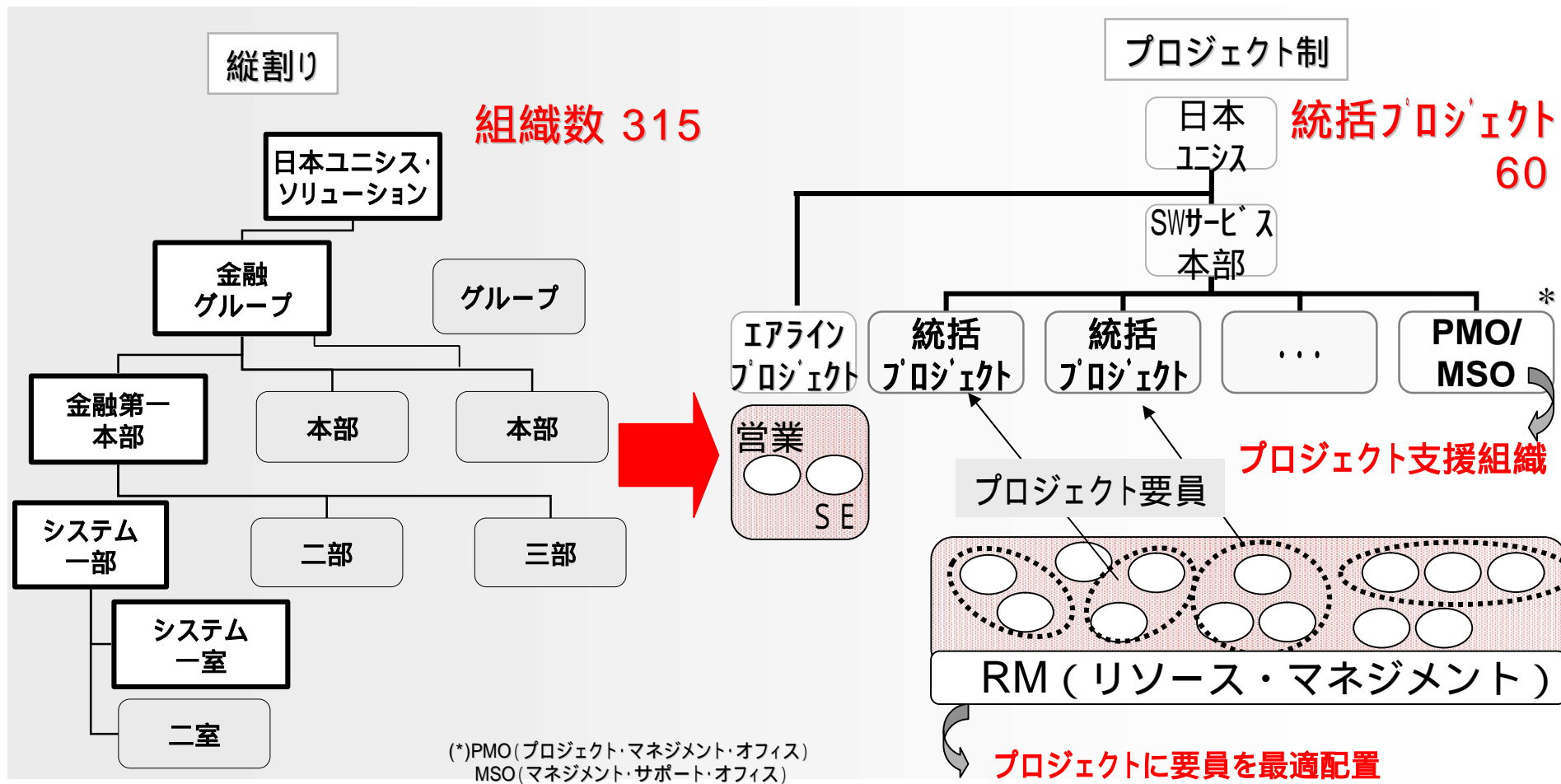
営業とシステムサービス部門を集結し、お客様へのさらなる一体化サービス



サービス体制の強化

プロジェクト型組織編成

- ✓ 案件の状況に応じた柔軟なプロジェクト編成を可能に
- ✓ 組織長であったシニアSE (PMを含む)がプロジェクトにより専念可能に



サービス体制の強化

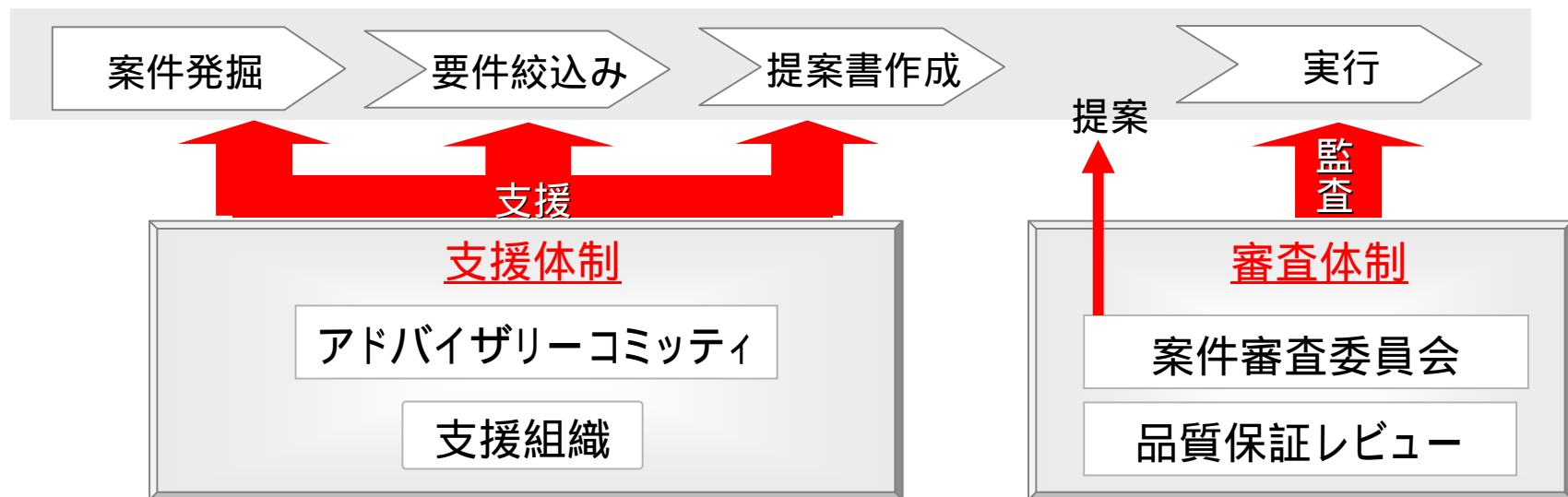
支援 + 審査

案件発掘の段階から、豊富なプロジェクト経験者による「アドバイザリーコミッティ」を開催

適切な助言 → リスクの顕在化 → 提案内容の質の向上
支援組織を構成

提案段階からプロジェクト実行中の審査体制をさらに強化

提案前～本稼働まで「案件審査委員会」にてレビューし、実行(継続)可否を決定
実行中のプロジェクトに対して、「品質保証レビュー」を実施して品質管理を徹底

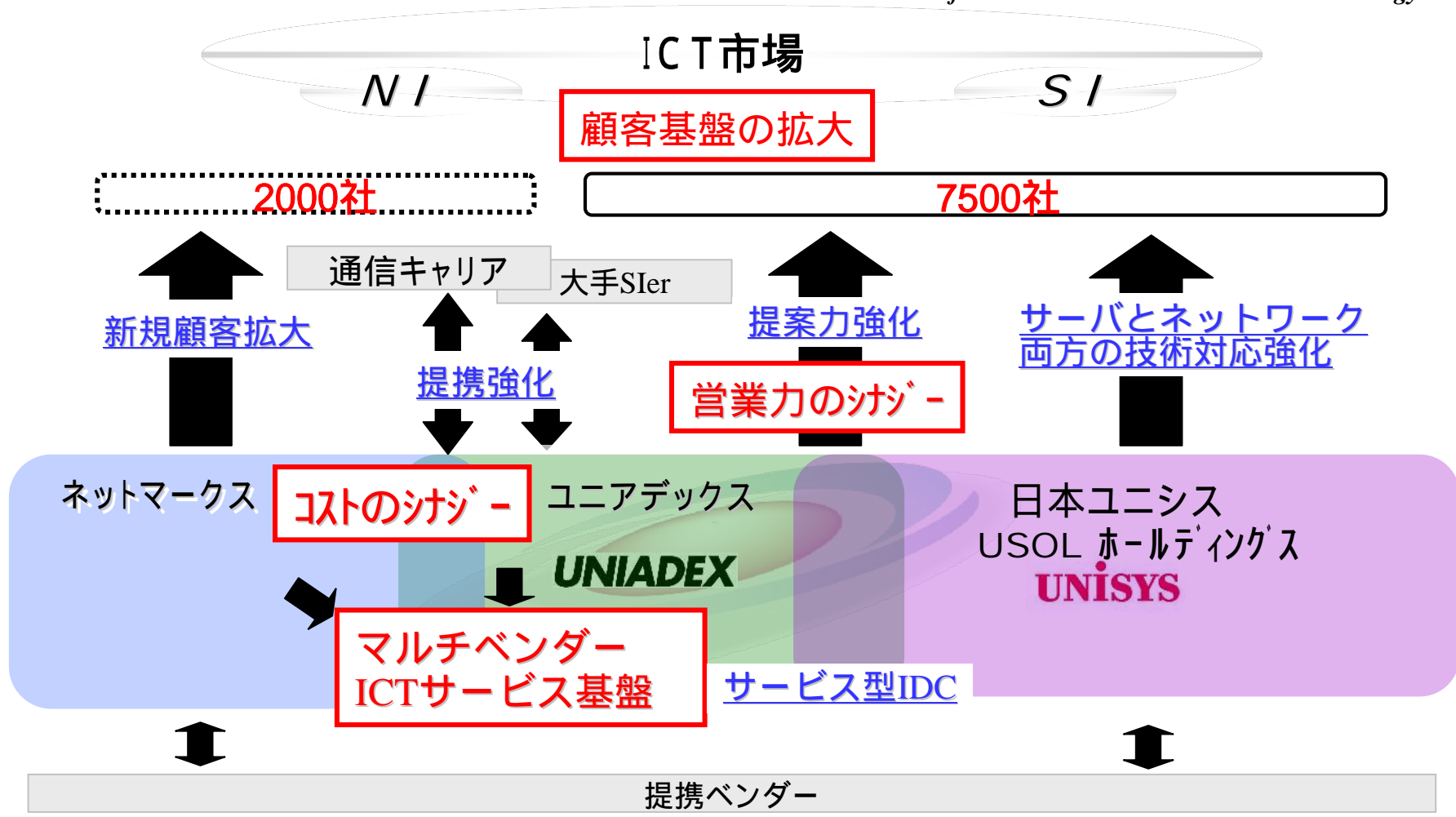


ICT事業体制の強化

ICTサービス基盤の構築

ICT市場へのフルラインサービス投入と収益体制を確立

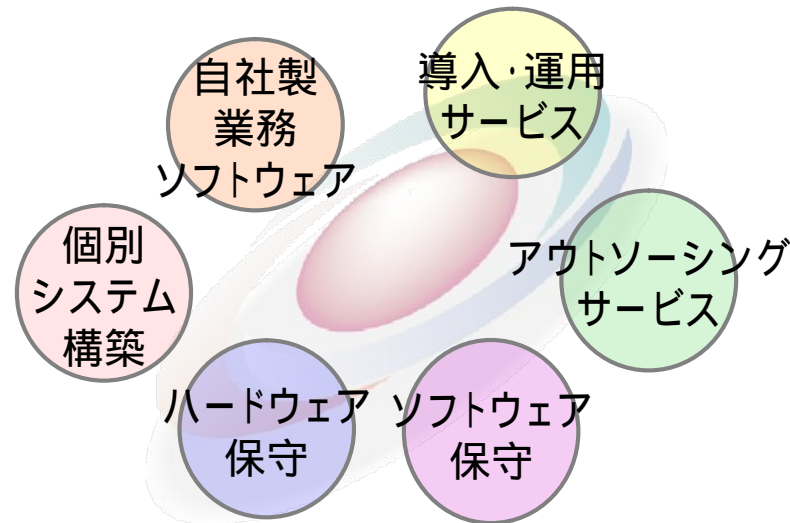
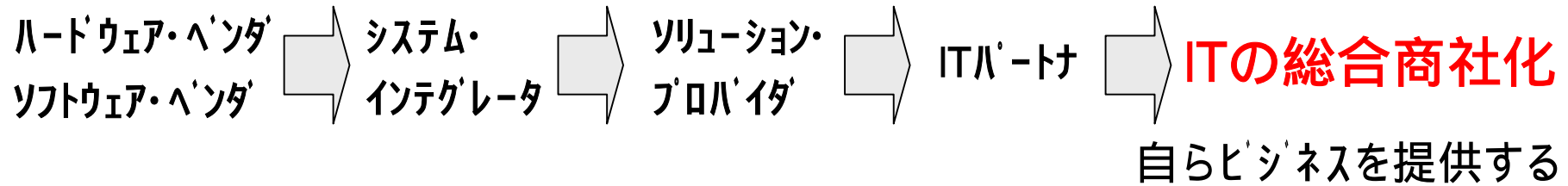
**Information and Communication Technology*



事業の本格展開に向けて

日本ユニシスグループが目指す方向性

「お客様に最適なシステムを提供する」だけでなく、
自らビジネス、サービスを提供する「事業主体」を目指す



技術力

業務知識

総合力

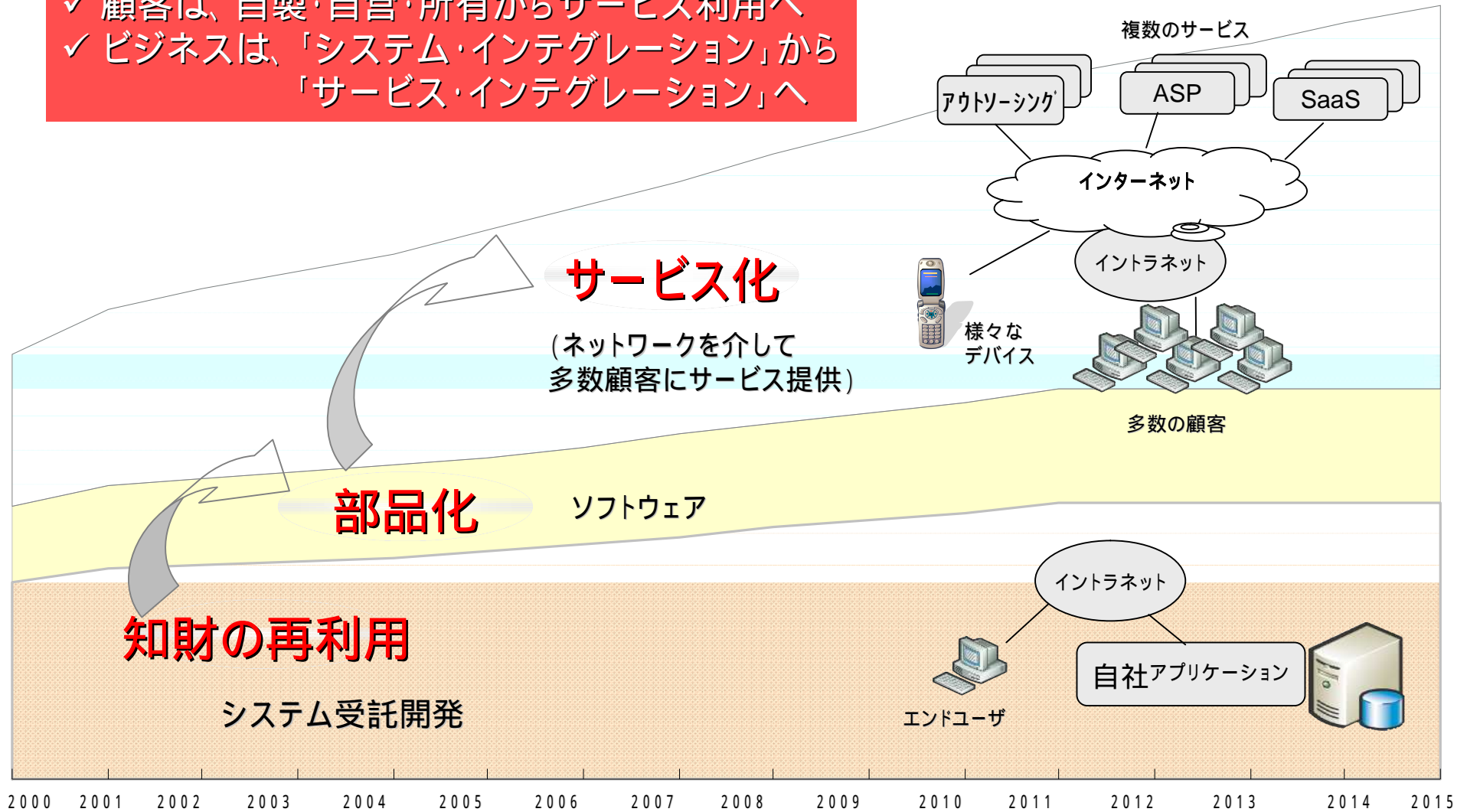
顧客基盤

事業ノウハウ

さらなる成長を目指して

新たなビジネスモデルへの挑戦

- ✓ 顧客は、自製・自営・所有からサービス利用へ
- ✓ ビジネスは、「システム・インテグレーション」から「サービス・インテグレーション」へ



U&U

Users & Unisys

www.unisys.co.jp

UNISYS

(注) 本資料で記述しております業績見通し等の予測数値は、現時点での入手可能な情報による判断および仮定に基づき算定しており、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、実際の業績は、本資料における見通しと大きく異なる可能性があることをご承知おきください。
また、本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。